

工場見学にお越しください！

平成 29 年 4 月から平成 30 年 2 月までに、約 23,000 名の方が見学にいらっしゃいました。
 団体予約でのご見学は、小学 4 年生の社会科見学だけでなく、保育園、大学、企業、学会、コミセン勉強会、老人クラブ等々、
 様々な方にお越しいただいています。また、国内外の自治体からの視察も受け入れました。

- 自由見学（予約不要） 平日のみ午前 10 時～午後 5 時（土日祝日は閉館）
- ※ 団体見学、職員のご案内、屋上見学ご希望の方は、見学希望日の 2 週間前までに電話で予約をお願いします。
- 予約受付 武蔵野市環境部クリーンセンター 電話 0422-54-1221



第四期新武蔵野クリーンセンター（仮称）施設・周辺整備協議会

平成 28 年 6 月から、第四期協議会が発足しています。学識経験者、クリーンセンター周辺住民団体の代表、関連団体代表から構成され、第三期までは、新クリーンセンターのコンセプトや建築デザイン等を議論し、新クリーンセンターの建設に反映されました。
 第四期では、クリーンセンター周辺のまちづくりについて検討をすすめています。
 会議の資料、議事録は市ホームページをご覧ください。
http://www.city.musashino.lg.jp/shisei_joho/shingikai/shingikai_kaigiroku/cleancenter/1014585/index.html



タウンウォッチングの様子

初代クリーンセンターの解体工事が進められています

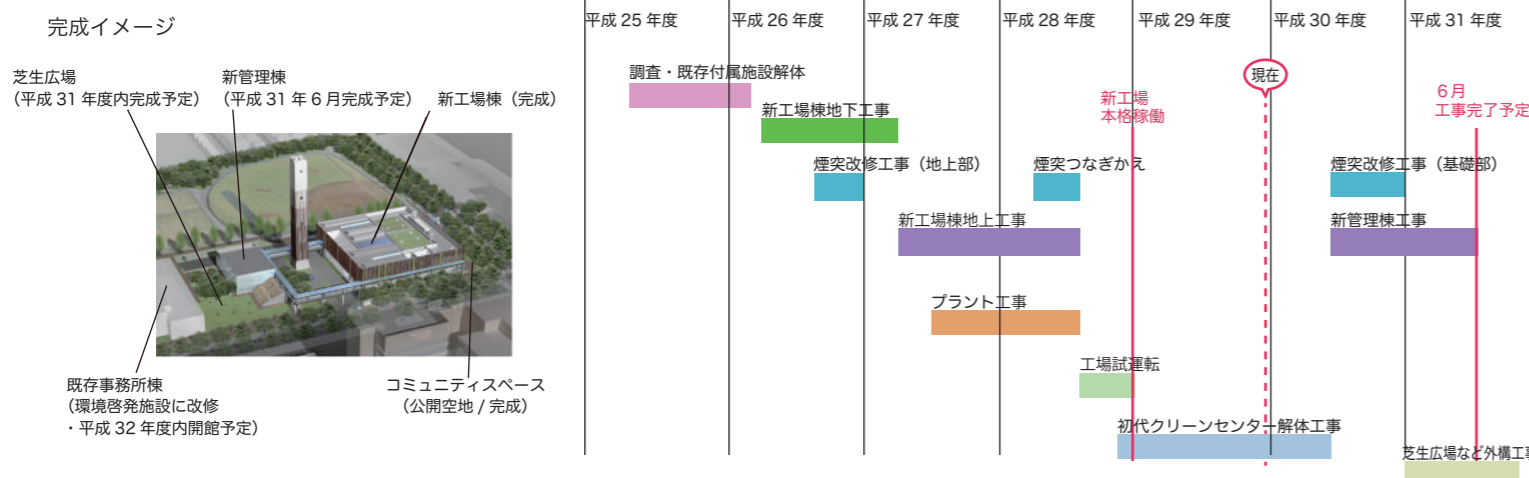
平成 29 年 2 月より、初代クリーンセンターの解体工事が進められています。焼却炉には、ダイオキシン類などの有害物質が付着しているため、巨大なテントで前室を作り、集塵装置などを設置し、有害物質が外にもれないようにしてから、機械を洗浄・解体し、搬出しました。
 平成 30 年 1 月には、機械の搬出が完了し、2 月から、建物の解体を進めています。解体工事は 9 月まで続く予定です。



テントでつくった前室

建築解体中の様子

今後の工事予定 平成 29 年 4 月新工場棟の本格稼働開始、平成 31 年度に新管理棟・芝生広場などの外構工事が完了する予定です。



平成 29 年 4 月より本稼働「新武蔵野クリーンセンター（仮称）」建設事業の今をお知らせ！

新クリーンセンターニュース



平成 30 年 3 月発行 武蔵野市環境部クリーンセンター 武蔵野市緑町 3-1-5 0422-54-1221

VOL.5

武蔵野クリーンセンターは、みなさまのお家からでる、燃やすごみ、燃やさないごみ、有害ごみ、粗大ごみを受け入れている武蔵野市唯一のごみ処理施設です。周辺住民のみなさまのご理解、ご協力により、平成 29 年 4 月より 2 代目のクリーンセンターが本格稼働しています。

今回のクリーンセンターニュースは、施設の稼働状況やイベント、初代クリーンセンターの解体工事の状況などについてお知らせいたします。



2017 年度グッドデザイン賞を受賞しました。

グッドデザイン賞とは、様々な展開される事象の中からよいデザインを選び、顕彰することを通じ、私たちの暮らしを産業を、そして社会全体を、より豊かなものへと導くことを目的とした公益社団法人日本デザイン振興会が主催する「総合的なデザインの推奨制度」です。
 「ごみ処理施設は、現代を生きる全ての人々にとって必要な施設でありながら、その使用用途から、地域にとっての迷惑施設になりがちである。実際、旧施設は周囲を緑で覆った隠すデザインだった。今回は、塀をなくし、周辺の広場と繋がる開かれた施設としている。建物内部にも巨大なガラス面からごみ処理の流れが体験できる見学ルートを設置、市民がごみの問題を見て見ぬ振りすることなく、向き合える施設としている点が評価され」（審査委員評価コメント）、受賞しました。




GOOD DESIGN
AWARD 2017

武蔵野クリーンセンターのイベント

クリーンセンターはごみを学ぶ「開かれた施設」を目指し、様々なイベントを開催しています。来年度以降も開催していきますので、ぜひお越しください。開催のお知らせは、市報むさしのや武蔵野クリーンセンターホームページ (<http://mues-ebara.com>) に掲載しています。

エコマルシェは、環境にやさしいライフスタイルを発信するマルシェ（市場）です。平成29年度は、6月11日、9月17日、11月19日（いずれも日曜日）に開催しました。




- A コミュニティスペースには、周辺住民、市民団体、地元の商店などが屋台を並べました。
- B,C おもちゃの交換会、絵本の交換会「かえっこ」は子どもたちに大人気
- D 普段は入ることのできないプラットホームの見学ツアー
- E 再生紙で作っただるまの顔入れ体験（ものづくり工房 hicobae）やハギレを使った小物づくりなどのワークショップ（アトリエパラム）も好評
- F 国産小麦を使ったパンや焼き菓子の販売（yomo - 羊毛 - ）
- G 第1回は、オルガンミニコンサートも開催（協力：武蔵野文化事業団）
- H クリーンセンターサブレ（左：Pâtisserie A.K Labo）、リターナブルびん飲料の販売（右：緑町3町目町会）
- I クリーンセンター屋上産ふかしいもの試食（クリーンむさしのを推進する会）

運転状況

平成29年4月の本格稼働から、順調に運転しています。排ガスは、国の基準値をはるかに下回る全国トップレベルの厳しい自主規制値を設定しています。

排ガス分析結果 (平成29年10月~12月)

	国の基準値	自主規制値	測定値
ばいじん量 (g/ m ³ N)	0.08 以下	0.01 以下	0.002 未満
硫黄酸化物 SOx (ppm)	105 程度 (K 値=1.17)	10 以下	2 未満
窒素酸化物 NOx (ppm)	250 以下	50 以下	36
塩化水素 HCl(ppm)	430 以下	10 以下	3
ダイオキシン類 (ng-TEQ/ m ³ N)	1 以下	0.1 以下	1号炉 0.00000013 2号炉 0.000000093

※測定日 12月6日（ダイオキシン類のみ1号炉6月2日、2号炉11月22日）

オープンハーヴェストは、食と環境のイベントです。12月11日（日曜日）に開催しました。




- 地産地消やフェアトレードなどをコンセプトに、市内の飲食店やNPO、市民団体が出店しました。
- A コミュニティスペースの様子。地元の飲食店などが屋台を並べました。
 - B 市内産野菜を使ったキッシュ、国産小麦の焼き菓子（aoi ,HOSANNA CAFE）
 - C 見学者コース内にも屋台を並べました。やさい食堂七福はプリンが大人気。
 - D 屋上産のバジルとじゃがいもをトッピングしたピザ（協力：けやきコミセン）
 - E けやきコミュニティセンターの石窯をお借りしてピザを焼きました
 - F 地元で起業を目指すアツツ飯は、市内産野菜を使ったパイを販売
 - G 地元農家の新鮮野菜も大人気（片井木農場）
 - H おいしいおにぎりづくりワークショップ（NPO法人メダカのがっこう）

A,C,D,F 写真協力：武蔵野市観光機構

子どもワークショップウィーク 春休み、夏休み、冬休みには、小学生向けのイベント「子どもワークショップウィーク」を開催します。




- A 親子工場見学ツアー
- B 特設廃材工作室
- C 廃材バーから好きな廃材を選び材料に
- D 作品（ごみ収集車とごみクレーン）

屋上には生ごみ堆肥をつかった菜園「ベジタブルガーデン」廃材と市内の土で作った草地「リサイクルガーデン」があります



ベジタブルガーデンは、クリーンセンター運営受託業者と市民団体「クリーンむさしのを推進する会」の協働で運営しています。工場の屋上という制約条件があるなか、試行錯誤をしながらの運営となりましたが、イベントでは収穫した野菜の試食のブースも出店。リサイクルガーデンは、市内の公園や空き地の土と、基盤材としてクリーンセンターに搬入された廃材を使った草地です。季節ごとに色々な雑草が生えては消えを繰り返す、昆虫や鳥の姿が見られます。屋上の様子は、武蔵野クリーンセンターホームページの観察日記をご覧ください。 (<http://mues-ebara.com/topics/>) ※屋上の見学は、事前予約が必要です。

屋台は武蔵野大学水谷研究室の学生がデザインしました



エコマルシェやオープンハーヴェストで大活躍の屋台は、武蔵野大学工学部建築デザイン学科水谷俊博研究室の学生がデザインしてくださりました。クリーンセンターの外観に設置された茶色のルーバーをモチーフに、多様な出店形態に対応できるよう、レイアウト次第で色々な活用ができるデザインとなっています。出店者のみなさまからも好評です。

小規模火災が発生しています

不燃ごみに電池やライターなどの有害ごみが混入していると、これが火種となり、不燃・粗大ごみの処理工程で火災が発生してしまうことがあります。ごみ分別の徹底にご協力をお願いします。

可燃ごみ

焼却量	約 21,000 トン
灰搬出量	主灰 約 1,500 トン 飛灰 約 510 トン

不燃・粗大ごみ

不燃ごみ処理量	約 920 トン
粗大ごみ処理量	約 880 トン
稼働日数	154 日
資源搬出量	鉄：約 440 トン アルミ：約 60 トン

ごみ処理量 (平成29年4月~12月)
